
ご退職なさる先生方からのメッセージ



植松 貞夫

ありがとうございました

5年間の短い期間ではありましたが、工学博士で一級建築士の私にとって、文学部教授というこれまでの人生とは全く異なる環境で、全く異なる授業科目を担当する体験が出来たことは誠に得難いことであり、学部の教員各位をはじめ、大学及び法人の皆様にご心から感謝申し上げます。

2014年からの図書館長としては、来館者の減少を食い止めるべく閲覧環境の改善、茗荷谷図書館書庫の学生への開放、Ipad・IMacの導入などを、研究資源の高度化では、電子ジャーナルへの転換、国立国会図書館の図書館向けデジタル化資料送信サービス受信認定などを、そして、百人一首コレクションのデジタル発信などを実現することができました。また、情報メディアセンター長としては、2014年導入の新ポータルシステムの安定稼働、文京校舎内の視聴覚設備の一新、講義室パソコンの待機時間の短縮などに取り組むことができました。

今後は、各地の図書館づくりにゆっくり丁寧につき合っていければと考えています。末筆ながら、跡見学園女子大学のますますのご発展を祈念いたします。

「略歴」

- | | |
|----------|--|
| 1948年1月 | 神奈川県茅ヶ崎市に生れる |
| 1974年3月 | 東京大学大学院工学系研究科建築学専攻修士課程終了 |
| 1974年5月 | 筑波大学技官 |
| 1977年2月 | 図書館情報大学助手図書館情報学部
助教授、教授、副学長・附属図書館長を経て |
| 2002年10月 | 大学統合により、筑波大学教授図書館情報学系 図書館情報専門学
群長 |
| 2004年4月 | 筑波大学附属図書館長 |
| 2010年4月 | 筑波大学大学院図書館情報メディア研究科長 |
| 2013年4月 | 跡見学園女子大学文学部教授 |
| 2014年4月 | 図書館長兼情報メディアセンター長 |
| 2016年4月 | 図書館長兼情報メディアセンター長再任 |